

Nikon スピードライト用 アイピースパイロットランプSF-1使い方

ニコンアイピースパイロットランプSF-1は、ニコンスピードライトSB-1、SB-2、SB-3およびSB-5の充電完了指示（撮影準備完了）をカメラのファインダーを覗いたままで確認できるようにしたもので、ニコンF、ニコマートなどのファインダー接眼部に取り付けて使用します。また、一般に一眼レフカメラではシャッターが作動している間はミラーアップ

となって被写体が見えないために、スピードライトが発光したかどうか分からないことがあります。このアイピースパイロットランプを使えばスピードライトが発光したときに一時的にネオンパイロットランプが消えるため、カメラのファインダーを覗いたままで発光を確認できます。



使い方

- (a)ニコンF、ニコンFフォトミックT、T_NおよびFT_Nの場合は、接眼部に直接固定リングでねじ込んで取り付けます。接続は写真をご参照ください。
- (b)ニコマートFS、FT、FT_N、ELおよびFT2の場合は接眼窓を取りはずし、代わりにアイピースパイロットランプを固定リングでねじ込んで取り付け、先に取りはずした接眼窓は埃りよけおよび紛失防止のために固定リングを重ねて取り付けます。ただし、アクセサリシューII型を介してスピードライトSB-2、SB-3を使用する際には、固定リングからワッシャーをはずして取り付けてください。
- (c)接眼部に取り付け用ねじがないニコンF、ニコンFフォトミックの場合は、接眼目当て用アダプター（別途販売）

を接眼部上方から差し込んでから取り付けます。

- カメラを縦位置撮影の状態にした場合、ネオンパイロットランプが見にくいときは、固定リングをゆるめ90°回した位置に取り付け直すと見やすくなります。
2. シンクロコードをカメラのシンクロソケットに、3ピンプラグをスピードライト本体のシンクロコンセントに接続します。本体の電源スイッチをONにすると数秒後にネオンパイロットランプが点灯し、撮影準備が完了したことを示します。

注：3ピンプラグを本体のシンクロコンセントに接続すると、電源の不必要な消耗をさけるために本体のネオンパイロットランプは消えるようになっています。